

令和元年度 一般会計決算附属資料

医療部 主要な施策の成果

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 2,601千円	最終予算額 2,602千円	不用額 1千円	執行率	部 医療部	
	項	01 保健衛生費				99.9 %		
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額		
	事	01 地域医療対策事業				2,745千円		課 医療政策課
	細事	01 地域医療体制整備補助金						
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源					
目的	民間病院が行った施設整備に対して支援を行うことにより、市民が安心して生活できる医療環境を確保する。							
主要な事務・事業の概要	地域医療を支える民間病院の施設・設備整備に係る借入金利子を補助対象として、補助金を交付した。 ○地域医療体制整備補助金 2,601千円 対象医療機関：特定医療法人三青園丹後ひるさと病院							
	成果・課題	○民間医療機関を支援することで、地域の医療環境の確保に寄与している。 ○引き続き支援するとともに、丹後医療圏における医療体制確保のため、地域連携や国府等への要望等に努める必要がある。						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 60,052千円	最終予算額 60,052千円	不用額 0千円	執行率	部 医療部	
	項	01 保健衛生費				100.0 %		
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額	課 医療政策課	
	事	01 地域医療対策事業				60,052千円		
	細事	02 公的病院等運営事業補助金	主な財源					
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実							
目的	地域に必要な不採算医療等の機能を担う公的病院等に対し、その機能を発揮する上で必要な経費の一部を補助することにより、救急医療体制を確保する。							
主要な事務・事業の概要	<p>公的病院等が、救急医療を実施する上で必要となる医師・看護師等職員の当直及び待機に係る費用を対象経費として補助金を交付した。</p> <p>○公的病院等運営事業補助金 60,052千円</p> <p>対象医療機関：公益財団法人丹後中央病院 対象経費：84,100千円</p>							
	成果・課題	<p>○市内の救急医療体制は、市立2病院と民間1病院で構成されており、当該補助金の交付により本市における救急医療体制を維持することができた。</p> <p>○引き続き支援を行い、救急医療体制を維持していく必要がある。</p>						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 3,913千円	最終予算額 3,913千円	不用額 0千円	執行率	部 医療部
	項	01 保健衛生費				100.0 %	
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額	
	事	01 地域医療対策事業				4,067千円	
	細事	03 休日応急診療事業					
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源				
目的	休日における急病患者的の診療業務について、市内の医療機関に委託して実施することにより、市民が安心して生活できる救急診療体制を確保する。						
主要な事務・事業の概要	休日や年末年始における急病患者的の診療業務を市内の医療機関に委託し実施した。 ○休日応急診療業務委託料 3,913千円 実施医療機関：丹後ふるさと病院、中江医院、上田医院 ※弥栄病院、久美浜病院でも実施 実施日数：73日（日曜、祝日、年末年始） 午前9時から正午、午後2時から午後5時 延べ患者数：1,664人						
	成果・課題	○休日・年末年始において、応急的な診療を受けられる医療機関を確保することで、救急診療体制を維持することができた。 ○直営での休日診療所開設と比較すると医師・看護師等の医療スタッフの体制確保の面や費用対効果の面でも業務委託が有効である。しかしながら、実施協力医療機関の安定的な確保が課題となっている。					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	医療部	
	項	01 保健衛生費	90,011千円	90,011千円	0千円	100.0%			
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額	課	医療政策課	
	事	02 市立診療所繰出金				90,011千円			
	細事	01 市立診療所繰出金	繰入金	再編交付金事業基金繰入金				19,000千円	
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源						
目的	誰もが安心して医療を受けられる地域医療の維持・充実を図るため、市立診療所の運営に必要な経費を繰り出す。								
主要な事務・事業の概要	国民健康保険直営診療所事業特別会計へ市立診療所運営経費及び市債の元利償還金の一部を繰り出した。								
	○繰出額		90,011千円						
	<繰出金の内訳>							(単位：千円)	
		間人診療所	野間診療所	佐濃診療所	大宮・五十河診療所	宇川診療所	合計	備考	
	公債費	3,866		46	2,101	10,400	16,413		
	診療体制確保費用	34,634					34,634	給料	
	医師等派遣費用	6,671	1,551	2,747			10,969		
	医療機器及び施設管理費用	1,631		50	772	4,018	6,471	建設改良費、機器保守等	
	指定管理料				1,524	20,000	21,524		
	合計	46,802	1,551	2,843	4,397	34,418	90,011		
	成果・課題								

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	医療部		
	項	01 保健衛生費					100.0 %				
	目	06 医療対策費	1,127,077千円		1,127,077千円	0千円	(参考)当初予算額	課	医療政策課		
	事	03 市立病院繰出金					997,327千円				
	細事	01 市立病院繰出金									
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源								
目的	市立病院の運営を維持するため、必要な経費の一部を一般会計から病院事業会計に繰り出す。										
主要な事務・事業の概要	地方公営企業法第17条の2の規定による経費の負担の原則、「地方公営企業繰出金について」等に基づき算定した繰出基準額を基本とした病院事業会計への繰出金。 ○病院事業会計繰出金 1,127,077千円 <繰出金の内訳> (単位：千円)										
			弥栄病院			久美浜病院			合計		
				基準内	基準外		基準内	基準外		基準内	基準外
	収益的収入	医業収益	214,448	214,448	0	196,184	196,184	0	410,632	410,632	0
		医業外収益	272,250	272,063	187	113,848	112,573	1,275	386,098	384,636	1,462
		小計	486,698	486,511	187	310,032	308,757	1,275	796,730	795,268	1,462
	資本的収入	他会計負担金	3,475	0	3,475	13,842	0	13,842	17,317	0	17,317
		出資金	151,070	118,700	32,370	161,960	116,133	45,827	313,030	234,833	78,197
		小計	154,545	118,700	35,845	175,802	116,133	59,669	330,347	234,833	95,514
	合計		641,243	605,211	36,032	485,834	424,890	60,944	1,127,077	1,030,101	96,976
		成果・課題									

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 17,400千円	最終予算額 22,200千円	不用額 4,800千円	執行率	部 医療部	
	項	01 保健衛生費				78.3 %		
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額	課 医療政策課	
	事	04 医療確保奨学金等貸与事業				10,200千円		
	細事	01 医療確保奨学金貸与事業						
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源					
目的	市立病院等の医療機関において医師業務に従事する意思を有する者に対し、奨学金を貸与することにより、市の医療体制の充実に必要な医師の確保を図る。							
主要な事務・事業の概要	<p>将来、市立病院等の市内医療機関に医師として勤務する意思を有する医学生及び研修医に対し、奨学金を貸与した。</p> <p>○医療確保奨学金貸与事業 17,400千円</p> <p>貸与者 : 7人 (うち、新規貸与者 4人) 貸与期間: 平成31年4月~令和2年3月</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般医師志望者 (小児科、産婦人科以外) 14,400千円 月額200千円×12月×6人 ・小児科、産婦人科医師志望者 3,000千円 月額250千円×12月×1人 							
	成果・課題	<p>○令和元年度まで貸与者 (貸与中7人含む) 23人のうち、これまで6人が市立病院に勤務しており、目的に対する成果が発現している。</p> <p>○制度利用希望者への周知のため、広報を強化するとともに、指導医の確保に努めるなど、制度利用者が市立病院等の市内医療機関で勤務しやすい体制を整える必要がある。</p>						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 152千円	最終予算額 248千円	不用額 96千円	執行率	部 医療部
	項	01 保健衛生費				61.2 %	
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額	課 医療政策課
	事	50 医療対策一般経費				537千円	
	細事	01 医療対策一般経費					
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源				
目的	地域医療の充実と市立病院・市国民健康保険直営診療所の運営、調整のための一般経費						
主要な事務・事業の概要	医療確保のため、京都府立医科大学等の大学関係者や医療関係者を訪問するための職員の出張経費等を支出した。 ○旅費 82千円 ○消耗品費（書籍、事務用品等） 38千円 ○有料道路通行料、駐車場使用料 32千円						
	成果・課題	引き続き医師の招へいに向けた情報収集や要望活動を展開し、更なる医療提供体制の充実に努める必要がある。					